

平成 13 年 9 月 14 日

各 位

富士通コンポーネント株式会社
代表取締役社長 飛鳥間 秀治
(コード番号 6719 東証2部)

富士通コンポーネント株式会社の発足にあたって

株式会社高見澤電機製作所と富士通高見澤コンポーネント株式会社は、本日 9 月 14 日に株式移転を行い、共同で完全親会社(持株会社)を 9 月 17 日に設立いたしますのでお知らせいたします。

【持株会社設立による経営統合の目的】

株式会社高見澤電機製作所ならびに富士通高見澤コンポーネント株式会社は、平成 7 年に株式会社高見澤電機製作所と富士通株式会社が、合併で富士通高見澤コンポーネント株式会社を設立して以来、営業体制の一体化、共同開発ならびに製造分担等の協業体制の整備・強化を図ってまいりました。

近年、電子部品業界においては、情報技術(IT)革命、マルチメディア、オープン化の進展といった技術環境の急激な変化、経済のグローバル化による国際競争の激化など、産業構造の急激な変化に対応し、機動的なグループ経営を図る必要性に迫られております。

このような状況の中、両社は平成 13 年 2 月 15 日開催の取締役会において、持株会社を設立し、両社の管理・営業・技術開発部門の移管および統合を行う旨決議し、株式移転による事業統合を発表いたしました。

本日の持株会社の設立により、両社は持株会社をグループの統括会社として位置付け、コンポーネント事業での資源の集中と選択およびスピーディな経営・意思決定を行い、更なるビジネスの拡大を図る所存であります。

【今後のグループの経営方針】

当社は、当社の完全子会社となる株式会社高見澤電機製作所と富士通高見澤コンポーネント株式会社より、10 月 1 日をもってグループを統括する管理・営業・技術開発部門の一部営業譲受を行う予定であります。これに伴い、両社は自主性・独立性を維持しつつ製造事業に特化し、持株会社は統括会社として、それぞれ事業を展開してまいります。

今後は、両社の子会社も含め富士通コンポーネントグループ全体の経営の効率化を図り、連結ベースでの競争力の強化、資本効率の向上等の経営のメリットを追求してまいります。

< 添付資料 >

- ・富士通コンポーネント株式会社の概要
- ・富士通コンポーネント株式会社役員体制

富士通コンポーネント株式会社の概要

- 1) 事業内容 : 通信機用リレーおよび民生用リレー、コネクタ等の接続部品およびキーボード等の入出力部品ならびに各種電子部品の製造販売
- 2) 本店所在地 : 東京都品川区東五反田二丁目3番5号
- 3) 代表者 : 代表取締役社長 飛鳥間 秀治
- 4) 資本金 : 27億64百万円
- 5) 決算期 : 年1回 3月31日
- 6) 株式 : 普通株式、額面金額5万円
- 7) 設立後の業績の見通し

連結業績予想(平成13年10月1日~平成14年3月31日)

(単位:百万円)

売上高	28,400
経常利益	400
当期純利益	400

持株会社(単体)業績予想(平成13年9月17日~平成14年3月31日)

(単位:百万円)

売上高	22,500
経常利益	0
当期純利益	0
1株当たり年間配当金	-

富士通コンポーネント株式会社役員体制
(平成13年9月17日現在)

取締役

代表取締役社長	飛鳥間 秀 治	
取締役副社長	小 野 統 造	
常務取締役	関 谷 弘 勝	製造・品質担当
取 締 役	竹 内 博 人	通信担当
取 締 役	長谷川 一	開発担当
取 締 役	望 月 晴 夫	管理担当
取 締 役	君 川 親 男	営業担当
取 締 役	村 角 篤 三	
取 締 役	藤 井 國 久	
取 締 役	猪 又 重 郎	
取 締 役	小 倉 正 道	

監査役

常勤監査役	北 川 修 司
監 査 役	前 野 智 昭
監 査 役	加 藤 正 和

(お問合せ先)

富士通コンポーネント株式会社

取締役総務部長 望月 晴夫

<TEL 03-5449-7000>